令和６年度版

消 防 年 報

瑞浪市消防本部

は じ め に

１　この年報は、瑞浪市における令和６年度の消防事務全般について収録したものである。

２　この年報において、３月３１日現在とあるのは会計年度間（４月１日から３月３１日）、１２月３１日現在とあるのは暦年間（１月１日から１２月３１日）をいう。

３　必要に応じて過去の推移を掲げた。

本書を通し、「瑞浪の消防」について皆様の深い御理解をいただき、あわせて災害防止の一助になれば幸いです。

目　次

「瑞浪市勢」

瑞浪市市民憲章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

瑞浪市の位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

町別人口及び世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

「消防情勢」

瑞浪消防のあゆみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

令和６年度の出来事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

消防事務等相互応援協定締結状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

歴代消防長及び消防署長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

消防本部（署）組織及び事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

消防予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

市一般予算に占める消防予算の動向・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

消防職員の年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

消防職員の勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

消防職員の住居地からの時間別集合状況・・・・・・・・・・・・・・・・20

消防職員資格等取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

「消防現勢」

消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

通信施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

現有消防車両等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

消防用器材一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

消防水利の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

「予防」

防火対象物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

消防同意事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

建築物別消防同意状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

防火対象物の査察状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

危険物施設数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

危険物関係届出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

危険物施設の許可等の受付状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

危険物施設の査察状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

火薬類取締法関係許可・届出等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・34

高圧ガス保安法関係許可・届出等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・34

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化
に関する法律関係許可・届出等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・34

消防法令等関係届出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
訓練・講習活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
少年消防クラブ現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
幼年消防クラブ現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
火災予防ポスター入賞作品及び入賞者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

「火災」

火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
月別火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
時間別火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
出火原因・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
１０年間の火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43

「救急」

救急概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
人口１万人当りの救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
月別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
時間別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
地区別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
１０年間の救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
事故種別・年齢別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
年齢別・傷病程度別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
事故種別・傷病程度別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
急病に係る疾病分類別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
救急隊員が行った応急処置件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49

「救助」

救助概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
１０年間の救助状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50

「消防団」

消防団表彰受賞記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
歴代消防団長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
消防団現勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
消防団員報酬・手当支給状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
消防団員の勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
消防団員の年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
消防団配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
音楽分団・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55

瑞浪市勢

瑞浪市市民憲章

わたしたちは、美しい自然に恵まれた伸びゆく瑞浪市民であることに誇りと責任をもち、明るい豊かな生活とよりよい社会環境をきずくためこの憲章を守りましょう。

1　郷土を愛し、美しいまちをつくりましょう。

1　健康で働き、豊かなまちをつくりましょう。

1　教養をふかめ、かおり高いまちをつくりましょう。

1　きまりを守り、住みよいまちをつくりましょう。

1　おたがいに助け合い、楽しいまちをつくりましょう。

瑞浪市の位置





寺河戸地区…寺河戸町・樽上町・一色町・上野町
宮前町・高月町・須野志町
山田地区…山田町・明賀台・穂並
小田地区…小田町・下沖町・和合町・西小田町
北小田町・南小田町
土岐地区…土岐町・上平町・学園台・益見町
明世地区…明世町・松ヶ瀬町・薬師町

町別人口及び世帯数

令和7年4月1日現在

町名	男	女	総数	世帯数
山田町	900	993	1,893	869
明賀台	444	481	925	388
穂並	202	226	428	205
小田町	92	123	215	155
下沖町	240	236	476	223
和合町	214	233	447	208
西小田町	861	854	1,715	737
北小田町	682	692	1,374	529
南小田町	637	736	1,373	599
寺河戸町	760	832	1,592	762
樽上町	212	218	430	183
一色町	585	592	1,177	501
上野町	332	360	692	327
宮前町	171	178	349	180
高月町	196	187	383	176
須野志町	211	214	425	185
土岐町	2,460	2,539	4,999	2,206
上平町	297	315	612	271
学園台	483	498	981	353
益見町	193	204	397	143
明世町	748	775	1,523	640
松ヶ瀬町	305	297	602	319
薬師町	352	264	616	345
稲津町	2,018	2,026	4,044	1,745
陶町	1,284	1,427	2,711	1,334
釜戸町	1,141	1,247	2,388	1,049
大湫町	134	157	291	129
日吉町	962	996	1,958	906
合計	17,116	17,900	35,016	15,667

消防情勢

瑞浪消防のあゆみ

昭和23年 1948
3. 7 消防組織法（昭和23年法律第226号）の施行

昭和29年 1954
4. 1 市制施行により、土岐郡瑞浪土岐町・稲津村・釜戸村・大湫村・日吉村・明世村（字河合地区を除く）及び恵那郡陶町2町5村が合併し、瑞浪市となる
消防団は旧町村を区域とする単位消防団として活動
消防力＝消防団員1,062名・消防ポンプ自動車8台・手引きガソリンポンプ5台
小型動力ポンプ7台・腕用ポンプ25台

昭和31年 1956
2. 11 日本消防協会長より竿頭綬を授章
12. 10 消防団統合により、単位消防団を廃し瑞浪市消防団を組織
団本部他7分団で編成
第1分団＝瑞浪土岐地区・第2分団＝明世地区・第3分団＝日吉地区
第4分団＝大湫地区・第5分団＝釜戸地区・第6分団＝稲津地区・第7分団＝陶地区
消防力＝消防団員788名・消防ポンプ自動車10台・手引きガソリンポンプ4台
小型動力ポンプ30台

昭和32年 1957
4. 1 消防団常備部を土岐町栄町に設け、常勤消防団員2名配置

昭和33年 1958
2. 11 日本消防協会長より優良消防団として表彰旗を受ける
4. 1 消防団常備部の強化を図るため、常勤団員1名を増員し計3名とした
11. 15 消防団常備部にウイリスジープ消防ポンプ自動車及び消防用中短波電話無線DSB（基地局1・移動局2）を配置
12. 1 岐阜県知事より優良消防団として表彰旗を受ける

昭和35年 1960
10. 28 瑞浪市危険物安全協会設立

昭和36年 1961
3. 1 消防庁長官より優良消防団として表彰旗を受ける
4. 1 消防団の整備拡充
消防力＝消防団員670名・消防ポンプ自動車10台・小型動力ポンプ38台

昭和38年 1963
3. 26 ロータリークラブから救急自動車の寄贈を受け消防団常備部に配備
4. 1 消防本部、消防署を設置　仮庁舎は消防団常備部庁舎
消防力＝消防職員17名・消防ポンプ自動車2台・救急自動車1台・連絡車1台
9. 1 土岐町栄町に消防本部（署）庁舎竣工

昭和39年 1964
9. 14 水槽付消防ポンプ自動車を消防署に配備

昭和40年 1965
4. 1 分団を統合し団本部他5分団で編成　旧第1分団と旧第2分団が合併、旧第4分団と旧第5分団が合併し分団名を順次繰り上げる
消防力＝消防団員540名・消防ポンプ自動車8台・小型動力ポンプ29台

昭和41年 1966
4. 29 第15回岐阜県消防ポンプ操法大会（小型動力ポンプ）が当市で開催

昭和42年 1967
1. 18 消防用中短波無線電話DSBをSSB方式に切り換え

昭和43年 1968
11. 4 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受け消防署に配備

昭和44年 1969
4. 1 岐阜県防災行政無線が完成、運用を開始
6. 16 指令車を消防署に配備

昭和45年 1970
1. 13 （社）日本生命保険協会、ロータリークラブから救急自動車の寄贈を受け消防署に配備

昭和46年 1971
1. 18 消防職員1名殉職
5. 25 救急自動車のサイレンを電子サイレン（ピーポー音）に変更
6. 1 消防用中短波無線電話SSBを消防用超短波無線電話F3型に切り換え

昭和47年 1972
3. 16 消防団員1名殉職
7. 13 47.7集中豪雨　　り災状況・・人的被害　死者6名(消防団員１名殉職) 重傷3名 軽傷5名
建物被害1,002棟（住居：全壊16棟 流失8棟 半壊15棟 床下浸水等641棟 非住居：322棟）
り災世帯・・672世帯、り災人員・・2,719名、被害総額・・44億6千万円
9. 8 内閣総理大臣より防災功労表彰を受ける

昭和48年 1973
8. 14 消防専用超短波無線電話携帯移動局2基を設置し運用を開始
9. 6 中央自動車道の多治見から瑞浪間が開通　救急業務を開始
11. 1 岐阜県知事より知事旗竿頭綬表彰を受ける
11. 29 日本道路公団から救急自動車の寄贈を受け消防署に配備

昭和49年 1974
4. 23 瑞浪市消防友の会発足
7. 1 岐阜県消防協会から瑞浪市消防協会へ広報車が貸与され消防署に配備
11. 1 第20回岐阜県消防大会が当市で開催
12. 5 多治見市、土岐市及び瑞浪市の消防本部合同による中央自動車道総合消防訓練を実施
12. 26 消防団員1名殉職

昭和50年 1975
3. 5 中央自動車道の瑞浪から中津川間が開通　救急業務を開始
8. 4 化学消防自動車及び空気呼吸器を消防署に配備

昭和51年 1976
4. 1 消防団長伊藤博之氏から「まとい」の寄贈を受ける
6. 28 訓練塔建設
12. 27 殉職消防人慰霊碑を建立

昭和52年 1977
6. 16 無線式サイレンを日吉町本郷、釜戸町中大島及び陶町猿爪に設置し運用を開始

昭和53年 1978
2. 18 無線式サイレンを陶町大川に設置し運用を開始
4. 1 消防本部庁舎を増築し、通信室を移設
4. 27 瑞浪市農業協同組合から救急自動車の寄贈を受け消防署に配備
8. 11 無線式サイレンを大湫町に設置し運用を開始
11. 4 消防本部（署）の事務室と待機室を増築

昭和54年1979
7. 21 無線式サイレンを稲津町小里に設置し運用を開始

昭和55年1980
9. 4 第1回市防災訓練を実施
11. 1 少年消防クラブ結成（市立土岐小学校）

昭和56年1981
1. 29 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け消防署に配備
3. 1 林野火災特別地域に指定される（消防庁通達）
4. 1 消防署陶分署を設置　消防力＝水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台
6. 1 消防用超短波無線電話（基地局）の出力を25Wに増強
12. 21 消防施設整備基金を設立

昭和57年1982
3. 20 大島消防団拠点施設（第3分団第2部）竣工
10. 1 広報紙「消防みずなみ」を創刊
10. 27 消防用通信指令装置を設置
10. 28 無線式サイレンを日吉町細久手に設置し運用を開始

昭和58年1983
11. 6 瑞浪消防シンボルマーク「ワンワンナイン」を作成
12. 1 地域救急医療情報センターを開設

昭和59年1984
2. 29 第2分団第2部及び第4分団第1部の消防器具庫竣工
4. 1 広報紙「消防みずなみ」を「ワンワンナイン」コーナーとして市広報紙「広報みずなみ」に編入
5. 31 第5分団第4部の消防器具庫竣工
6. 9 消防車両の一部に50㎜の消防用ホースを導入
8. 1 資器材搬送用車両を消防署に配備

昭和60年1985
3. 29 水難救助用ボートを消防署に配備
3. 29 第5分団第1部の消防器具庫竣工
3. 30 第1分団第10部の消防器具庫竣工
4. 1 消防団各分団の定員並びに部及び班を統合
消防力＝消防団員485名・消防ポンプ自動車3台・小型動力ポンプ33台
5. 31 携帯用ガス溶断器を消防署に配備
8. 2 紫外線殺菌装置を消防署に設置

昭和61年1986
6. 17 心肺蘇生法訓練用にレコーディング・レサシアンを配備
12. 8 山林火災用にエンジン式チェーンソーを消防署に配備

昭和62年1987
4. 1 第5分団第2部（水上）の消防器具庫竣工
6. 10 消防用超短波無線電話陸上移動局（可搬）1基を消防署に配備
8. 12 （社）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受け消防署に配備
12. 26 第1分団第2部第1班（一色）の消防器具庫竣工

昭和63年1988
3. 30 自動手指消毒器を消防署に設置
4. 1 消防本部の機構を一部改正　危険物指導係・消防団係及び救助救急係を設置し6係となる
4. 30 消防職員にB型肝炎ワクチンを接種
7. 1 瑞浪市消防救助隊発足
8. 12 自動手指消毒器を消防署陶分署に設置
8. 19 救急白衣用回転式紫外線殺菌ロッカーを消防署に設置
12. 2 第4分団第3部（萩原）の消防器具庫竣工

平成元年 1989

1. 7 昭和天皇崩御　消防出初式中止
3. 18 第2分団第3部（本部）の消防器具庫竣工
11. 28 救助工作車を消防署に配備
12. 20 防毒衣を消防署に配備

平成 2年 1990

2. 28 第1分団第1部第2班（桜堂）の消防器具庫竣工
3. 30 第4分団第2部（小里）の消防器具庫竣工
4. 1 幼年消防クラブ結成（啓明保育園）
4. 23 聴覚・言語障害者緊急通報FAXを設置し運用開始
5. 13 瑞浪ロータリークラブから救急自動車の寄贈を受け消防署に配備

平成 3年 1991

3. 31 大湫コミュニティ消防センター竣工
4. 1 第1回医療研修会（救急とケア）開催
4. 1 消防団員の定数を440名に改正
4. 23 消防署にFAXを設置

平成 4年 1992

4. 1 第1回消防本部医療研修会開催
7. 17 緊急通報システム「あんしんネットワーク」運用開始
11. 2 同報系防災行政無線を運用開始

平成 5年 1993

2. 25 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け消防署に配備
3. 23 軽量空気ボンベを消防署に配備
9. 1 救急隊員の応急処置等の一部改正（平成3年8月5日）に伴い救急自動車の艤装及び自動車電話・FAXを設置し運用を開始
3. 31 細久手消防コミュニティセンター竣工
9. 24 大湫町に消防後援隊発足
12. 27 本郷コミュニティー消防センター竣工

平成 6年 1994

4. 1 消防本部の機構を改革　課制導入により3課9係とする（総務課・警防課・予防課）（庶務係・管理係・消防係・消防団係・救助救急係・通信係・予防係・査察指導係・危険物係）
4. 5 岐阜県防災ヘリコプター「若鮎Ⅰ」就航
4. 25 市制40周年記念式典（市総合文化センター）
7. 1 瑞浪市消防音楽隊発足
8. 4 異常渇水の中林野火災が発生し2ha焼失（土岐町大久手）

平成 7年 1995

1. 22 阪神・淡路大震災に伴う岐阜県第3次応援救助隊2名派遣
3. 27 土岐東部コミュニティー消防センター竣工
4. 1 消防団員の定数を460名に改正
4. 25 瑞浪市で初となる救急救命士誕生
6. 30 岐阜県緊急消防援助隊発足
8. 18 岐阜県防災ヘリコプター救急搬送訓練
9. 1 第1回応急手当普及員講習会を実施
10. 11 岐阜県防災ヘリコプターによる救急搬送（夜間）
12. 13 市立釜戸中学校で火災が発生　1,705㎡焼失

平成 8年 1996

1. 8 パネル展「阪神大震災から1年」を市役所と昭和病院で開催
3. 29 釜戸南部消防コミュニティーセンター竣工
12. 27 瑞浪ライオンズクラブから消防指揮車を受贈

平成 9年 1997

1. 29 はいかい老人等SOSネットワーク東濃連絡会発足
2. 1 救急自動車（救急瑞浪2）を更新　ⅡB型から高規格に仕様変更し運用開始
3. 24 小田コミュニティー消防センター竣工
8. 26 消防無線基地局を更新　防災行政無線移動局・携帯局を配備
10. 1 消防職員のアポロキャップ導入

平成10年 1998

3. 23 宿コミュニティー消防センター竣工
10. 30 自動車電話・携帯電話からの119番通報分散受信開始
11. 25 チューブ膨張式エアーテントを消防署に配備
12. 21 釜戸東部消防コミュニティーセンター竣工
12. 25 市防災ヘリポート完成（二本木ヘリポート）

平成11年 1999

4. 28 市防災ヘリポートで岐阜県防災航空隊が訓練を実施
6. 30 集中豪雨により市内各所で被害
7. 21 市議会議員を対象に救急研修会を開催
10. 9 第16回日本救急医学東海地方総会で事例発表

平成12年 2000

1. 31 釜戸西部消防コミュニティーセンター竣工
9. 3 地球を科学する祭典（防災フェア）開催
9. 12 集中豪雨により市内各所で被害
12. 27 消防音楽隊の制服を更新

平成13年 2001

2. 17 東濃地区消防職員意見発表会を開催（市総合文化センター）
3. 28 山田コミュニティー消防センター竣工
8. 5 「消防感謝祭」第50回岐阜県消防操法大会を当市で開催（市民競技場）
9. 11 米国・同時多発テロ
11. 7 瑞浪市消防団が知事特別表彰旗を授章
12. 25 平岩消防団拠点施設（第2分団第2部第2班）竣工

平成14年 2002

10. 29 健康危機管理に関する実施訓練（BCテロ等対策訓練）
12. 16 猿爪消防団拠点施設（第5分団第1部）竣工

平成15年 2003

6. 26 SARS対策訓練（東濃厚生病院、県立多治見病院）
8. 4 小型動力ポンプ付水槽車を消防署に配備
8. 5 明世町戸狩中央自動車道上り線車両21台による多重衝突事故
12. 13 薬師消防団拠点施設（第1分団第3部第2班）竣工

平成16年 2004

4. 1 警防課に消防防災係を新設
8. 29 土岐地区自主防災組織リーダー養成防災訓練を開催
11. 19 健康危機管理に関するテロ等総合対策訓練（東濃厚生病院、市総合文化センター）
12. 9 消防職員AED研修会（東濃厚生病院）

平成17年 2005

8. 5 市内4施設にAEDを配備（市役所、体育館、市総合文化センター、ハートピア）
8. 7 岐阜県JPTECプロバイダーコース開催（市総合文化センター）
11. 28 東海環状自動車道における多重衝突事故対応訓練に参加（土岐市）

平成18年 2006

1. 18　移動体による119番通報が直接入電に変更
4. 1　予防技術者資格制度開始
6. 1　消防法の改正により住宅用火災警報器の設置義務化
10. 11　岐阜県緊急消防援助隊東濃ブロック訓練（市民体育館周辺）
12. 4　市総合消防防災センター竣工式

平成19年 2007

4. 1　消防職員の定数を51名から57名に改正
4. 1　消防防災係の所属課が警防課から総務課に変更
8. 6　日本宝くじ協会から助成を受け、消火・通報訓練指導車を配備
9. 10　消防職員の防火衣44着更新（H19～H21）

平成20年 2008

2. 17　市総合消防防災センター訓練場内に一日市場消防団拠点施設（第1分団第1部第3班）移設
5. 22　消防操法大会用小型消防ポンプVC72PRO新規導入（平成25年桜堂に配備）
7. 31　消防救助訓練塔が完成
9. 1　消防団本部に新盛夏服採用

平成21年 2009

2. 26　公益財団法人日本消防協会から消防団司令車が寄贈され消防団に配備
3. 27　消防防災資器材備蓄倉庫が完成
4. 1　総務課から消防総務課に名称変更

平成22年 2010

10. 15　緊急消防援助隊中部ブロック訓練（可児市）
12. 6　第2分団（本部）・第4分団（小里）に消防ポンプ自動車を配備
12. 6　水槽付消防ポンプ自動車（瑞浪1）を更新　CAFS(圧縮空気発泡装置)搭載車両導入

平成23年 2011

3. 11　東日本大震災に伴う岐阜県第1･2次(救急隊)、第5･6次(消防隊)緊急消防援助隊16名派遣
4. 1　月吉消防団拠点施設（第1分団第3部第1班）改築
4. 1　消防団員の定数を460名から475名に改正　機能別団員制度を導入し災害支援団員と命名
6. 1　消防団員盛夏服（グレー）を廃止しＴシャツを採用
6. 1　各分団幹部に新盛夏服採用
10. 16　防災航空隊、消防団、消防署合同訓練を実施
11. 1　岐阜県緊急消防援助隊関東ブロック訓練　救急隊1隊参加（長野県塩尻市・松本市）
11. 30　陶分署仮眠室を個室に改修

平成24年 2012

3. 30　戸狩消防団拠点施設（第1分団第3部第3班）改築
4. 1　位置情報通知システム運用開始
4. 1　県から市へ権限委譲（火薬、液化石油ガス、高圧ガス）

平成25年 2013

4. 1　消防署勤務体制を2交代制から3交代制に変更
8. 8　市総合消防防災センターに太陽光発電設備設置（20kw）
11. 13　岐阜県緊急消防援助隊訓練（市民競技場）

平成26年 2014

3. 18　指揮車（瑞浪51）の更新　旧指揮車は支援車として運用
4. 1　消防救急デジタル無線運用開始
（基地局2架・陸上移動局 車載15台 可搬2台 携帯12台）
女性消防団員導入による組織内の所属及び定数改正
8. 29　平成26年度救急最前線研修（市総合文化センター）
11. 5　岐阜県救急隊員技術発表会（市総合文化センター）
12. 1　瑞浪市消防団新聞を創刊
12. 11　川折消防団拠点施設（第4分団第1部）改築

平成27年 2015

3. 10　瑞浪市消防団が日本消防協会長より竿頭綬を授章
3. 31　総務省消防庁から救助資機材・小型動力ポンプ搭載多機能車が無償貸与され消防団に配備
4. 1　消防団員の定数を475名から495名に改正
女性分団発足　音楽隊から音楽分団へ名称変更
5. 17　女性分団を対象に応急手当普及員講習を実施
8. 26　消防団員救助用半長靴（安全靴）を更新
11. 20　防災ラジオ運用開始
12. 7　女性分団にD-Ⅰ級軽可搬ポンプを配備
12. 16　岐阜県ドクターヘリ･岐阜県ゴルフ連盟合同訓練を実施（ベルフラワーカントリークラブ）

平成28年 2016

4. 1　消防アナログ無線廃止
5. 27　東濃5市による東濃地域消防機能広域化研究会発足
6. 1　消防職員の定数を57名から63名に改正
9. 14　瑞浪小学校集団熱中症事案（傷病者65名、救急搬送35名）
9. 20　台風16号に伴う集中豪雨（床上浸水1件、床下浸水7件、土砂崩れ2件）

平成29年 2017

4. 1　市内に設置している自動体外式除細動器62台の内30台を屋外設置（賃貸借契約）に変更
7. 4　台風3号による被害（床上浸水7件、床下浸水22件、土砂崩れ2件）
8. 18　豪雨の影響により釜戸町中央自動車道上りで土砂崩れが発生
9. 30　第23回全国女性消防操法大会に女性分団が岐阜県代表として出場　21位（秋田市）
11. 1　消防団にデジタル簡易無線機80台を配備（平成25年～平成29年）
11. 17　緊急消防援助隊中部ブロック訓練（～11.18　東濃開催）

平成30年 2018

6. 28　平成30年7月豪雨　西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨
（全国で死者224名、行方不明者8名、負傷者459名）
7. 24　消防団活動服更新
9. 4　平成30年台風21号　「非常に強い勢力」で日本に上陸し近畿地方を中心に甚大な被害
瑞浪市内において倒木や停電などの被害が発生
10. 18　火災調査発表会　事例発表（名古屋市）
11. 1　消防相互応援協定再締結（可茂消防事務組合）
12. 13　岐阜ドローンスクール　職員1名入校（可児自動車学校）

平成31年 2019

3. 13　瑞浪桔梗ライオンズクラブから救命講習用蘇生トレーニング人形一式を受贈

令和元年 2019

5. 24　東濃西部地区応援協定締結（再締結）
はしご自動車応援協定締結（多治見市）
6. 7　陶町猿爪で発生した建物火災において多治見市のはしご車を要請
7. 27　東濃遊技業組合から救命講習用蘇生トレーニング人形及びAEDトレーナーを受贈
11. 1　小型無人航空機（ドローン）運用開始

令和2年 2020

7. 11　大湫神明神社の大杉が倒壊
11. 4　岐阜県内の高速道路等における消防相互応援協定締結
11. 26　中高層建物火災多治見市消防本部はしご自動車合同訓練
12. 8　高規格救急自動車（救急瑞浪2）を更新　旧救急瑞浪2は救急支援車として運用開始

令和3年 2021

1. 1　NET119緊急通報システム運用開始
3. 25　救助用船外機付きボートを配備
7. 20　静岡県熱海市土石流災害に伴う岐阜県第1･2次緊急消防援助隊4名派遣
10. 14　東濃5市消防通信指令業務の共同運用の協議に関する覚書の締結

令和4年 2022

2. 1 13ｍブーム付多目的消防ポンプ自動車（瑞浪31）運用開始
3. 8 消防本部　消防訓練場造成工事完成（増設）

令和5年 2023

2. 3 東濃地区消防職員意見発表会（当市開催）（市総合文化センター）
3. 5 重点防火指導対象地域防火訓練（大湫町）
3. 7 幼年消防クラブ引継式　啓明保育園から中京こども園へ
4. 1 中京こども園幼年消防クラブ結成（学校法人中京学院　中京こども園）
4. 1 消防団員の定数を495名から400名に改正
10. 1 水槽付消防ポンプ自動車（瑞浪3）を更新し運用開始

令和6年 2024

1. 1 能登半島地震に伴う岐阜県第1･2･3次緊急消防援助隊（救急小隊)9名派遣
2. 1 災害時における無人航空機を活用した支援協力に関する協定　瑞浪市-株式会社ROBOZ

令和6年度の出来事

3月31日　瑞浪市消防団入退団式

4月28日　市長特別点検（令和6年度から開催を4月に変更）

7月21日　瑞浪市消防操法大会

8月29日　東濃5市消防指令センター建設工事安全祈願祭



9月21日～30日　石川県奥能登豪雨災害に伴う岐阜県第1･2･3次緊急消防援助隊（救助小隊）9名派遣



10月5日　消防・防災フェスタ（ピアゴ瑞浪店）

10月27日　「消防感謝祭」第73回岐阜県消防操法大会

11月9日～15日　秋季火災予防運動

11月9日　重点防火指導対象地域防火訓練（大湫町）



11月15日　火災予防ポスター表彰式　「瑞浪市長賞」新設

11月17日　全団訓練（長距離中継送水訓練）

12月13日　高規格救急自動車（救急瑞浪1）を更新　旧救急瑞浪1は救急支援車として運用開始



12月28日～30日　年末特別警戒

1月19日　瑞浪市消防出初式

1月26日　文化財防火デー（桜堂薬師）



3月1日～7日　春季火災予防運動

3月7日　幼年消防クラブ引継式



消防事務等相互応援協定締結状況

令和7年3月31日現在

隣接市における消防相互応援協定

昭和50年9月1日　恵那市

平成10年8月25日　豊田市

平成19年12月19日　東濃5市（多治見市　土岐市　瑞浪市　恵那市　中津川市）

平成30年11月1日　可茂消防事務組合（再締結）

令和元年5月24日　東濃西部地区（多治見市　土岐市　瑞浪市）　再締結　はしご自動車の応援を追加

岐阜県ドクターヘリ事業に関する協定

平成23年2月9日　岐阜県・国立大学法人岐阜大学医学部附属病院・恵那市・瑞浪市・岐阜市
羽島郡広域連合・大垣消防組合・本巣消防事務組合・可茂消防事務組合
不破消防組合・高山市・揖斐郡消防組合・中濃消防組合・養老町・各務原市
下呂市・多治見市・飛騨市・土岐市・海津市・羽島市・郡上市・中津川市・山県市

岐阜県広域消防応援協定

平成29年4月1日　岐阜県下全域

岐阜県防災ヘリコプター支援協定

平成31年1月1日　岐阜県下全域

はしご自動車応援協定

令和元年5月24日　多治見市

岐阜県内の高速道路等における消防相互応援協定

令和2年11月4日　岐阜市・大垣消防組合・高山市・多治見市・中濃消防組合・中津川市・瑞浪市
羽島市・恵那市・可茂消防事務組合・土岐市・各務原市・飛騨市・郡上市
羽島郡広域連合・養老町・不破消防組合・揖斐郡消防組合

歴代消防長及び消防署長

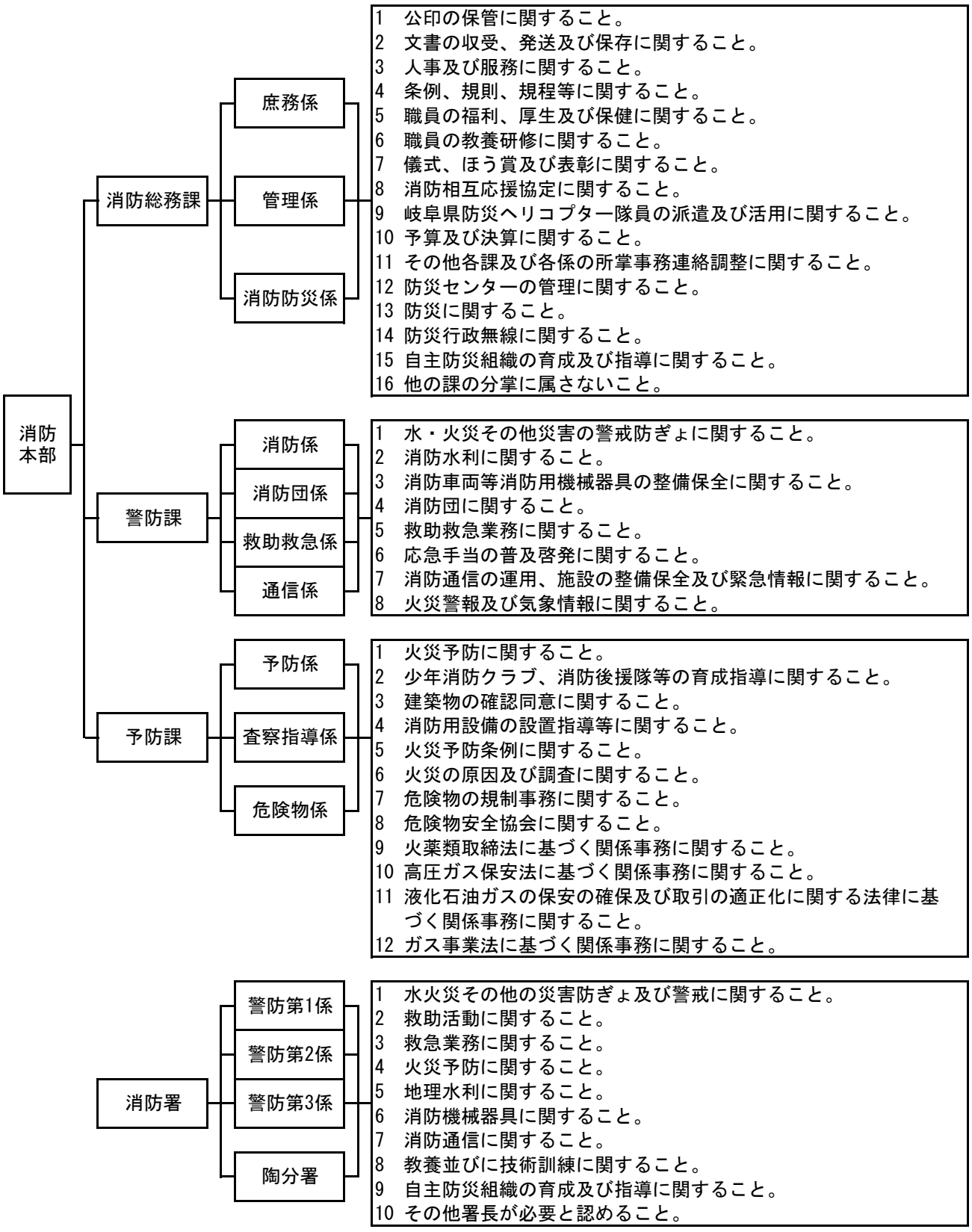
歴代消防長

順代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	伊藤　博之	昭和38年 4月 1日	昭和42年 1月31日	団長兼務
2代	江口　定一	昭和42年 2月 1日	昭和44年 3月31日	
3代	渡邊　遥三	昭和44年 4月 1日	昭和45年 3月31日	市長兼務
4代	渡村　銀蔵	昭和45年 4月 1日	昭和46年 7月31日	助役兼務
5代	小栗　利秋	昭和46年 8月 1日	昭和49年 3月31日	
6代	宮地　満	昭和49年 4月 1日	昭和52年 3月31日	
7代	井澤　禮一	昭和52年 4月 1日	昭和55年 3月31日	
8代	中島　知三	昭和55年 4月 1日	昭和59年 3月31日	
9代	田中　久雄	昭和59年 4月 1日	昭和61年 3月31日	
10代	加納　典秋	昭和61年 4月 1日	平成元年 3月31日	
11代	牧野　啓治	平成元年 4月 1日	平成 4年 3月31日	
12代	高井　昇治	平成 4年 4月 1日	平成 7年 3月31日	
13代	水野　一郎	平成 7年 4月 1日	平成 9年 3月31日	
14代	小栗　昇	平成 9年 4月 1日	平成12年 3月31日	
15代	大竹　滋彦	平成12年 4月 1日	平成15年 3月31日	
16代	足立　一樹	平成15年 4月 1日	平成16年 3月31日	
17代	猪野　公章	平成16年 4月 1日	平成20年 3月31日	
18代	小木曽　安則	平成20年 4月 1日	平成22年 3月31日	
19代	和田　隆彦	平成22年 4月 1日	平成25年 3月31日	
20代	有我　俊春	平成25年 4月 1日	平成27年 3月31日	
21代	小倉　秀亀	平成27年 4月 1日	平成30年 3月31日	
		平成30年 4月 2日	令和 2年 3月31日	任期付職員
22代	足立　博隆	令和 2年 4月 1日	令和 4年 3月31日	
23代	宮地　政司	令和 4年 4月 1日	在任中	

歴代消防署長

順代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	渡会　敏朗	昭和38年 4月 1日	昭和41年12月31日	
2代	小栗　利秋	昭和42年 1月 1日	昭和43年 3月31日	
3代	井澤　禮一	昭和43年 4月 1日	昭和46年 7月31日	
4代	小栗　利秋	昭和46年 8月 1日	昭和49年 3月31日	消防長兼務
5代	熊谷　光男	昭和49年 4月 1日	昭和50年10月20日	
6代	早瀬　達夫	昭和50年10月21日	昭和53年 9月30日	
7代	井澤　禮一	昭和53年10月 1日	昭和54年 9月30日	消防長兼務
8代	大島　進	昭和54年10月 1日	昭和57年 9月30日	
9代	牧野　啓治	昭和57年10月 1日	昭和59年 3月31日	
10代	田中　久雄	昭和59年 4月 1日	昭和61年 3月31日	消防長兼務
11代	加納　典秋	昭和61年 4月 1日	平成元年 3月31日	消防長兼務
12代	小栗　昇	平成元年 4月 1日	平成10年 3月31日	平成9年度消防長兼務
13代	大竹　滋彦	平成10年 4月 1日	平成12年 3月31日	
14代	足立　一樹	平成12年 4月 1日	平成15年 3月31日	
15代	加納　啓文	平成15年 4月 1日	平成20年 3月31日	消防次長兼務
16代	加藤　保夫	平成20年 4月 1日	平成21年 3月31日	
17代	酒井　徳匡	平成21年 4月 1日	平成23年 3月31日	
18代	有我　俊春	平成23年 4月 1日	平成25年 3月31日	
19代	小木曽　一喜	平成25年 4月 1日	平成27年 3月31日	
20代	大津　英夫	平成27年 4月 1日	平成30年 3月31日	
		平成30年 4月 2日	平成31年 3月31日	任期付職員
21代	鵜飼　豊輝	平成31年 4月 1日	令和 3年 3月31日	
22代	伊藤　功人	令和 3年 4月 1日	令和 7年 3月31日	
23代	小栗　晴紀	令和 7年 4月 1日	在任中	

消防本部(署)組織及び事務分掌



消防予算

科目別	令和6年度(千円)	令和5年度(千円)	増減(千円)
常備消防費	1,071,053	607,186	463,867
給料	201,817	201,297	520
職員手当等	144,522	145,157	△ 635
共済費	66,733	64,541	2,192
報償費	66	99	△ 33
旅費	1,960	1,037	923
需用費	26,032	26,878	△ 846
役務費	4,625	4,404	221
委託料	29,058	34,862	△ 5,804
使用料及び賃借料	8,251	5,378	2,873
工事請負費	548,037	0	548,037
原材料費	18	18	0
公有財産購入費	0	41,000	△ 41,000
備品購入費	33,376	77,484	△ 44,108
負担金補助及び交付金	6,103	4,394	1,709
公課費	455	637	△ 182
非常備消防費	99,235	82,633	16,602
報酬	31,546	29,974	1,572
共済費	0	0	0
災害補償費	4,368	4,368	0
報償費	9,977	10,125	△ 148
旅費	191	167	24
需用費	8,887	7,870	1,017
役務費	2,272	2,223	49
委託料	221	221	0
使用料及び賃借料	1,309	1,227	82
原材料費	0	0	0
備品購入費	26,603	10,390	16,213
負担金補助及び交付金	13,275	15,546	△ 2,271
公課費	586	522	64
消防施設費	23,362	12,393	10,969
需用費	725	1,105	△ 380
役務費	0	0	0
委託料	65	46	19
工事請負費	11,370	1,540	9,830
原材料費	0	0	0
公有財産購入費	1,500	0	1,500
備品購入費	0	0	0
負担金補助及び交付金	9,702	9,702	0
防災費	31,978	27,964	4,014
報酬	270	270	0
報償費	0	60	△ 60
旅費	121	186	△ 65
需用費	3,942	4,216	△ 274
役務費	1,147	1,241	△ 94
委託料	11,744	10,796	948
使用料及び賃借料	10,149	10,840	△ 691
工事請負費	0	0	0
備品購入費	0	0	0
負担金補助及び交付金	4,605	355	4,250
総額	1,225,628	730,176	495,452

市一般予算に占める消防予算の動向

市一般予算額と消防の比較及び消防費決算額

年度	市一般予算額(千円)	消防費予算額(千円)	比率(%)	消防費決算額(千円)
令和2	15,533,000	841,881	5.4	853,643
3	15,605,000	768,340	5.4	721,845
4	16,100,000	607,902	3.8	641,960
5	16,100,000	730,176	4.5	707,454
6	19,050,000	1,225,628	6.4	910,799

消防予算と人口・世帯数と比較

年度	消防費(千円)	住民1人当たり		1世帯あたり	
		人口	(円)	世帯数	(円)
令和2	841,881	36,817	22,867	15,510	54,280
3	768,340	36,985	22,867	15,451	54,280
4	607,902	36,105	16,837	15,527	39,151
5	730,176	35,731	20,435	15,603	46,797
6	1,225,628	35,279	34,741	15,672	78,205

※1月1日現在の人口及び世帯数で算出

消防職員の年齢

令和7年3月31日現在

年齢別	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
20歳未満						1	1
20～24						5	5
25～29					1	8	9
30～34				2	7	1	10
35～39			3	6			9
40～44			9	1			10
45～49		4	1				5
50～54		7					7
55歳以上	1						1
計	1	11	13	9	8	15	57

消防職員平均年齢 36.9歳

消防職員の勤続年数

令和7年3月31日現在

勤続年数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
2年以下						7	7
3～4		1				4	5
5～6						3	3
7～8					2	1	3
9～10					3		3
11～12				4	3		7
13～14			2	2			4
15～16			2	3			5
17～18			2				2
19～20			3				3
21～22		1	2				3
23～24		1	1				2
25～26			1				1
27～28		1					1
29～30		3					3
31～32		3					3
33～34		1					1
35～36							
37～38							
39～40	1						1
41年以上							
計	1	11	13	9	8	15	57

消防職員の住居地からの時間別集合状況

令和7年3月31日現在

5分未満	5～9分	10～14分	15～19分	20～24分	25～29分	30分以上	計
2	26	8	6	2	4	9	57

消防職員資格等取得状況

令和7年3月31日現在

種類別	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防職員数	1	11	13	9	8	15	57
救急Ⅰ課程修了者	1	8					9
救急Ⅱ課程修了者	1	8					9
救急標準課程修了者		2	12	6	8	10	38
初任教育救急課修了者						5	5
救急救命士		1	2	3	3	9	18
薬剤投与認定救急救命士		1	2	3	3	5	14
気管挿管認定救急救命士		1	2	3	3	2	11
自動車運転免許　大型	1	10	13	9	8	9	50
大型二種		1		1			2
普通	1	11	13	9	8	15	57
自動二輪		4	5	3	4	3	19
大型二輪		2	3				5
けん引				1			1
第1種衛生管理者免許		1	2	1			4
小型船舶操縦士		4	3	2		1	10
フォークリフト		1					1
可搬消防ポンプ等整備資格		2					2
陸上特殊無線技士	1	10	13	9	8	15	56
アマチュア無線技師　4級		1					1
危険物取扱者　乙種第1類		1	3	1			5
乙種第2類		1	2				3
乙種第3類		1	2				3
乙種第4類		5	13	9	7	12	46
乙種第5類		2	2	1			5
乙種第6類		1	2	1		1	5
丙種	1		1				2
消防設備士　甲種第1類		1					1
甲種第4類		1					1
乙種第1類			1				1
乙種第4類		1	1				2
乙種第6類		1	1	1			3
予防技術資格者　防火査察	1	4	3	2	1		11
消防用設備等		3	2	2			7
危険物		4	5	1			10
ガス溶接技能者		3					3
玉掛け		10	13	9	8	6	46
小型移動式クレーン	1	10	13	9	8	4	45
第二種電気工事士		1					1
低圧電気取扱業務		5	4				9
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	1	6	8				15
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者		1	1	1			3

消防現勢

消防庁舎の概要



瑞浪市総合消防防災センター（瑞浪市消防本部　瑞浪市消防署）

所在地/ 瑞浪市土岐町112番地の1

建設年月日/ 平成18年12月

敷地面積/ 3,025.57㎡

庁舎/ 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建　延べ面積 2,583.08㎡



瑞浪市消防署　陶分署

所在地/ 瑞浪市陶町水上384番地の9

建設年月日/ 昭和56年3月

敷地面積/ 968.72㎡

庁舎/ 鉄筋コンクリート2階建　延べ面積 302.61㎡

通信施設

令和7年3月31日現在

区分			消防本部	陶分署
無線（デジタル）	消防用無線	基地局	1	1
		車載型	13	2
		可搬型	2	
		携帯型	10	2
有線電話	１１９	固定回線	2	
		携帯回線	2	
		IP回線	2	
	一般加入		4	1
	庁内専用		1	
	緊急通報システム		2	
	情報伝達FAX		2	1
	緊急通報FAX		1	
	中央自動車道路専用		1	
携帯電話	救急車積載		2	1
	その他		3	
	災害時優先		上記のうち2	
	衛星携帯電話		1	
岐阜県防災情報通信システム	防災行政用FAX		1	
	防災端末PC		1	
	半固定無線機		1	
その他	瑞浪市防災行政無線遠隔制御装置		1	1
	救急医療情報端末装置		1	
	NET119緊急通報システム		1	

現有消防車両等

消防本部（署）



水槽付消防ポンプ自動車	
型式	日野　BDG-GX7JGWA改
年式	平成22年
ポンプ型式	モリタ　A-2級
水槽容量	1,500ﾘｯﾄﾙ



水槽付化学消防ポンプ自動車	
型式	日野　2KG-GX2ABA
年式	令和元年
ポンプ形式	モリタ　A-2級
水槽容量/薬剤容量	1,300ﾘｯﾄﾙ/500ﾘｯﾄﾙ



消防ポンプ自動車	
型式	日野　TKG-XZU685M
年式	平成24年
ポンプ形式	モリタ　A-2級



小型動力ポンプ付水槽車	
型式	日野　KL-FG1JGEA
年式	平成15年
水槽容量	5,000ﾘｯﾄﾙ



13mブーム付多目的消防ポンプ自動車	
型式	日野　2DG-FE2ABA
年式	令和3年
ポンプ形式	モリタ　A-2級
水槽容量	900ﾘｯﾄﾙ
規定地上高	13.7ﾒｰﾄﾙ～-2.1ﾒｰﾄﾙ



救助工作車	
型式	日野　BDG-GX7JGWA改
年式	平成23年



指揮車	
型式	トヨタ　CBA-TRH229W
年式	平成26年



資器材搬送車	
型式	日野　TKG-XZU695M
年式	平成28年



救急自動車	
型式	トヨタ　3BF-TRH226S
年式	令和6年



救急自動車	
型式	トヨタ　3BF-TRH226S
年式	令和2年



救急支援車	
型式	トヨタ　CBF-TRH226S
年式	平成24年



連絡車	
型式	トヨタ　DBA-NCP58G
年式	平成22年



連絡車	
型式	トヨタ　3BA-ZRR80G
年式	令和3年



連絡車	
型式	三菱　GBD-U62V
年式	平成23年



消火･通報訓練指導車	
型式	マツダ　TC-SYE4T
年式	平成19年

陶分署



水槽付消防ポンプ自動車	
型式	日野　2KG-XZU685M
年式	令和5年
ポンプ型式	モリタ　A-2級
水槽容量	850ﾘｯﾄﾙ



救急自動車	
型式	トヨタ　CBF-TRH226S
年式	平成29年

消防用器材一覧

令和7年3月31日現在

火　災

項　目	名　　称	数 量	名　　称	数 量
放水及び放水補助	ホース(65㎜)	235	管そう 50㎜(ガンタイプノズル 13本)	17
	ホース(50㎜)	140	管そう 65㎜	12
	ホース(40㎜)	15	背負式散水器	19
発泡用及び消火薬剤	低発砲ノズル	1	ラインプロポーショナー	0
	高発砲ノズル	1	合成界面活性剤泡消火薬剤	980ℓ
	発泡ノズル	14	水成膜泡消火薬剤	350ℓ
その他	空気呼吸器	25	耐熱服	0

救　急

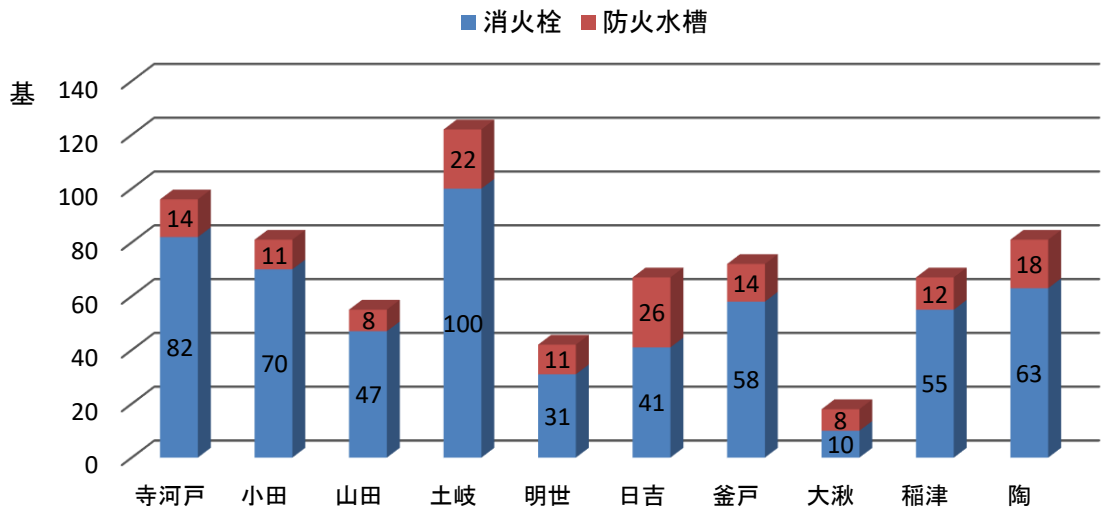
項　目	名　　称	数 量	名　　称	数 量
観察用資器材	体温計	13	血圧計(車載手動・携帯用)	8
	聴診器	18	心電計(NIBP.SpO2.ECG)(車載)	4
	脈拍測定用時計(アナログ)	2	携帯血中酸素飽和度測定器	4
	検眼ライト	14		
	血糖測定器	4		
呼吸・循環管理用	自動式人工呼吸器一式	2	酸素吸入器一式	8
	自動式心マッサージ器	2	AED	4
	ETCO2モニター	5	喉頭鏡	8
	吸引器	4	ビデオ喉頭鏡	4
	マギール鉗子	15	経鼻・経口エアウエイ	80
	手動式人工呼吸器一式	15	食道閉鎖式エアウエイ(LM・LT)	20
	輸液セット一式	80	酸素ボンベ(10ﾘｯﾄﾙ)	23
	酸素ボンベ(2ﾘｯﾄﾙ)	22		
保温・搬送用	メインストレッチャー	4	バックボード	7
	スクープストレッチャー	8	布担架	1
	雨おおい	60	ターポリン担架	8
	サブストレッチャー	4	エアーストレッチャー	2
	エバックチェアー	1		
創傷等保護用	陰圧式固定具	3	ネックカラー	82
	止血帯	13	副子	14
	サムスリング	4		
救出用	万能斧	4		
通信用	携帯電話	3		
集団災害用	トリアージセット	4		
その他	リングカッター	3	お産用救急セット	4
	救急かばん一式	4	懐中電灯	5
	膿盆	16	尿器(男性用・女性用)	9
	手洗器	1	砂のう	16
	小型包装品用高圧蒸気滅菌器	1	室内紫外線殺菌装置	3
	噴霧消毒器	6	自動手指消毒器	1

救　助

項目	名称	数量	名称	数量
一般救助用	かぎ付きはしご	1	三連はしご	4
	ワイヤはしご	1	空気式救助マット	1
	救命索発射銃	1	サーバイバスリング	1
	平担架	1		
重量物排除用	油圧ジャッキ	3	油圧スプレッダー	1
	可搬ウィンチ	1	マンホール救助器具	1
	救助用簡易起重機	2	マット型空気ジャッキ	4
	大型油圧スプレッダー	1	救助用支柱器具	2
切断用	油圧切断機	1	エンジンカッター	5
	ガス熔断機	1	チェーンソー	1
	鉄線カッター	7	空気鋸	1
	大型油圧切断機	1	空気切断機	1
破壊用	万能斧	7	ハンマー	1
	携帯用コンクリート破壊器具	1	削岩機	1
	ハンマドリル	1		
測定用	有毒ガス測定器	3	可燃性ガス測定器	3
	放射線測定器	4	酸素濃度測定器	3
呼吸保護用	空気呼吸器	25	空気補充用ボンベ	84
	酸素呼吸器	5	簡易呼吸器	2
	防塵マスク	67	送排風機	3
隊員保護用	耐電手袋	5	耐電衣	5
	耐電ズボン	5	耐電長靴	5
	防塵メガネ	5	携帯警報器	26
	防毒マスク	8	化学防護服	121
	陽圧式化学防護服	3	放射線防護服	2
水難救助用	救命浮環	4	救命胴衣	20
	救命ボート	2	船外機	1
	ウエットスーツ	8		
山岳救助用	バスケット型担架	4		
検索用	簡易画像探索機	1		
高度救助器具	熱画像直視装置	2		
その他	投光器一式	6	携帯投光器	23
	携帯拡声器	16	発電機	5
	応急処置セット	3	車両移動器具	1
	緩降機	1	ロープ登降機	3
	救助用降下機	6		

消防水利の状況

令和7年3月31日現在



地区別消防水利数（適合）

区分		寺河戸	小田	山田	土岐	明世	日吉	釜戸	大湫	稲津	陶	計
消火栓	地上	43	64	37	61	23	41	38	10	32	47	396
	地下	39	6	10	39	8		20		23	16	161
小計		82	70	47	100	31	41	58	10	55	63	557
防火水槽	有蓋	14	11	6	19	10	14	12	6	9	13	114
	無蓋			2	3	1	12	2	2	3	5	30
小計		14	11	8	22	11	26	14	8	12	18	144
計		96	81	55	122	42	67	72	18	67	81	701

地区別消防水利数（不適合）

区分		寺河戸	小田	山田	土岐	明世	日吉	釜戸	大湫	稲津	陶	計
消火栓	地上	8	25	10	62	31	94	51	25	72	46	424
	地下	3	7	4	23	5	4	31	4	25	16	122
小計		11	32	14	85	36	98	82	29	97	62	546
防火水槽	有蓋				2							2
	無蓋				1		3				3	7
小計					3		3				3	9
計		11	32	14	88	36	101	82	29	97	65	555

予防

防火対象物数

令和7年3月31日現在

区分		寺河戸	小田	山田	土岐	明世	日吉	釜戸	大湫	稲津	陶	計
1	(イ) 劇場、映画館、演芸場又は観覧場											
	(ロ) 公会堂又は集会場	8	4	4	12	5	8	10	2	8	3	64
2	(イ) キャバレー等											
	(ロ) 遊技場又はダンスホール			1		1						2
	(ハ) 性風俗営業を営む店舗等											
	(ニ) カラオケボックス等											
3	(イ) 待合、料理店等											
	(ロ) 飲食店	7	6	2	7	8	4	4		3	3	44
4	百貨店、マーケット、店舗等	18	6	11	13	17	1	2		5	6	79
5	(イ) 旅館、ホテル、宿泊所等	1				1	13	3	1		1	20
	(ロ) 寄宿舎、下宿又は共同住宅	106	92	17	60	75	2	8		40	3	403
6	(イ) 病院、診療所又は助産所	8	7	3	7	4			5	1	1	36
	(ロ) 老人短期入所施設等	1	7	2	1	1		1		4	2	19
	(ハ) 老人デイサービスセンター等	4	4	3	7	2	4	2	1	3	3	33
	(ニ) 幼稚園又は特別支援学校											
7	小学校、中学校、高等学校等	1	3		39	4	3	2		15	5	72
8	図書館、博物館、美術館等				1	5						6
9	(イ) 蒸気浴場、熱気浴場等											
	(ロ) イ以外の公衆浴場									1		1
10	車両停車場等(旅客用に限る)	1										1
11	神社、寺院、教会等	5	4	3	8	5	3	8	1	3	4	44
12	(イ) 工場又は作業場	32	53	48	64	30	41	57	5	90	73	493
	(ロ) 映画スタジオ又はテレビスタジオ											
13	(イ) 自動車車庫又は駐車場	4			9	4	8	6		1	2	34
	(ロ) 飛行機又は回転翼航空機の格納庫											
14	倉庫	44	39	20	57	27	29	26	4	32	40	318
15	前各項に該当しない事業場	38	31	10	47	29	66	33	29	25	18	326
16	(イ) 特定用途を含む複合用途防火対象物	89	13	20	28	14	5	10	1	11	7	198
	(ロ) イ以外の複合用途防火対象物	52	21	4	28	12	4	5		12	18	156
16の2	地下街											
16の3	準地下街											
17	重要文化財、史跡、重要美術品等				1							1
18	延長50m以上のアーケード	1										1
19	市町村長の指定する山林											
20	総務省令で定める舟車											
計		420	290	148	389	244	191	177	49	254	189	2,351

※150㎡未満除く

消防同意事務処理状況

令和7年3月31日現在

区分	指導あり	指導なし	計
新築	12	11	23
増築	2	1	3
改築			
その他			
計	14	12	26

建築物別消防同意状況

令和7年3月31日現在

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
専用・併用住宅				1				1	1		1		3	2	9
長屋								3							3
1	(イ)	劇場、映画館、演芸場又は観覧場													
	(ロ)	公会堂又は集会場													
2	(イ)	キャバレー等													
	(ロ)	遊技場又はダンスホール													
	(ハ)	性風俗営業を営む店舗等													
	(ニ)	カラオケボックス等													
3	(イ)	待合、料理店等													
	(ロ)	飲食店													
4		百貨店、マーケット、店舗等		1							1				2
5	(イ)	旅館、ホテル、宿泊所等					1	1							2
	(ロ)	寄宿舎、下宿又は共同住宅													
6	(イ)	病院、診療所又は助産所							1						1
	(ロ)	老人短期入所施設等													
	(ハ)	老人デイサービスセンター等						1							1
	(ニ)	幼稚園又は特別支援学校													
7		小学校、中学校、高等学校等													
8		図書館、博物館、美術館等													
9	(イ)	蒸気浴場、熱気浴場等													
	(ロ)	イ以外の公衆浴場													
10		車両停車場等(旅客用に限る)													
11		神社、寺院、教会等													
12	(イ)	工場又は作業場	2												2
	(ロ)	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	(イ)	自動車車庫又は駐車場												1	1
	(ロ)	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫						1		1					2
15		前各項に該当しない事業場		1						1	1				3
16	(イ)	特定用途を含む複合用途防火対象物													
	(ロ)	イ以外の複合用途防火対象物													
16の2		地下街													
16の3		準地下街													
17		重要文化財、史跡、重要美術品等													
18		延長50m以上のアーケード													
19		市町村長の指定する山林													
20		総務省令で定める舟車													
計			2	3			1	7	2	2	3		3	3	26

防火対象物の査察状況

令和7年3月31日現在

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	(イ) 劇場、映画館、演芸場又は観覧場													
	(ロ) 公会堂又は集会場			2	1	1		1	1			1		7
2	(イ) キャバレー等													
	(ロ) 遊技場又はダンスホール			2								1		3
	(ハ) 性風俗営業を営む店舗等													
	(ニ) カラオケボックス等													
3	(イ) 待合、料理店等													
	(ロ) 飲食店	2	1	6	3					1	1		5	19
4	百貨店、マーケット、店舗等			17	2			2			1	3	5	30
5	(イ) 旅館、ホテル、宿泊所等			2								6		8
	(ロ) 寄宿舎、下宿又は共同住宅			1										1
6	(イ) 病院、診療所又は助産所			8	1	1				1		1		12
	(ロ) 老人短期入所施設等						2		1					3
	(ハ) 老人デイサービスセンター等			6	2				2			2		12
	(ニ) 幼稚園又は特別支援学校													
7	小学校、中学校、高等学校等						1							1
8	図書館、博物館、美術館等			1										1
9	(イ) 蒸気浴場、熱気浴場等													
	(ロ) イ以外の公衆浴場													
10	車両停車場等(旅客用に限る)													
11	神社、寺院、教会等													
12	(イ) 工場又は作業場	2	1	1	4			1	3			1	1	14
	(ロ) 映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	(イ) 自動車車庫又は駐車場			5	2				1					8
	(ロ) 飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14	倉庫			4	2						2			8
15	前各項に該当しない事業場			3	8	1	1	3			1		1	18
16	(イ) 特定用途を含む複合用途防火対象物	3	2	9	1	1	1	1	1			7	9	35
	(ロ) イ以外の複合用途防火対象物				1	1		1					1	4
16の2	地下街													
16の3	準地下街													
17	重要文化財、史跡、重要美術品等										1			1
18	延長50m以上のアーケード													
19	市町村長の指定する山林													
20	総務省令で定める舟車													
計		7	4	67	27	5	5	9	9	2	6	22	22	185

危険物施設数

令和7年3月31日現在

区分		寺河戸	小田	山田	土岐	明世	日吉	釜戸	大湫	稲津	陶	計
製造所				1							1	2
貯蔵所	屋外									1		1
	屋内		1	1	2		3	3	1		4	15
	屋外タンク		5		7		7	3		13	7	42
	屋内タンク	2			2	1		6		1	1	13
	簡易タンク					1			1			2
	地下タンク		2	4	8	1	2	2	3	4	6	32
	移動タンク	1	1	1	9	2		1		6	5	26
取扱所	給油	2	4	1	4	3	6	3		4	3	30
	販売											
	一般	2	4	4	9		1	1		5	1	27
計		7	17	12	41	8	19	19	5	34	28	190

危険物関係届出状況

令和7年3月31日現在

区分	件数
廃止	3
品名・数量変更	2
保安監督者選任・解任	25
変更	15
資料提出	12
定期点検に関する資料提出	23
予防規程	11
仮貯蔵・仮取扱い	6
圧縮アセチレンガス等の取扱い	11
その他	4
計	112

危険物施設の許可等の受付状況

令和7年3月31日現在

区分		設置許可	変更許可	完成検査	仮使用	計
製造所		1		1		2
貯蔵所	屋外	1		1		2
	屋内	1	1	3	1	6
	屋外タンク		2	1	2	5
	屋内タンク	1		1		2
	簡易タンク					
	地下タンク	1		1		2
	移動タンク	1		1		2
取扱所	給油		3	3	3	9
	販売					
	一般					
計		6	6	12	6	30

危険物施設の査察状況

令和7年3月31日現在

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製造所														
貯蔵所	屋外													
	屋内		1	1	1		1		1		3			8
	屋外タンク			5	1	1	5	2	8		6			28
	屋内タンク						1				2			3
	簡易タンク					1				1				2
	地下タンク		1	2	3	1			1	1	1			10
	移動タンク								26					26
取扱所	給油		1	14	1	2	1		2		1			22
	一般		1	6	4		3		3		2			19
危険物施設廃止														
仮使用														
計			4	28	10	5	11	2	41	2	15			118

火薬類取締法関係許可・届出等の状況

令和7年3月31日現在

区分	件数
火薬庫軽微変更届書	1
火薬庫貯蔵数量報告書	1
火薬庫保安検査申請書	1
火薬類(煙火)消費許可申請書	4
火薬類取扱保安責任者等選任(解任)届書	5
火薬類消費許可申請書等記載事項変更届書	1
火薬類消費数量報告書	3
火薬類譲受消費許可申請書	4
火薬類販売数量報告書	1
定期自主検査計画(変更)届書	1
定期自主検査報告書	2
保安教育計画認可申請書	1
計	25

高圧ガス保安法関係許可・届出等の状況

令和7年3月31日現在

区分	件数
第一種貯蔵所軽微変更届書	1
高圧ガス製造施設等変更届書	3
高圧ガス保安統括者届書	1
高圧ガス販売事業届書	1
高圧ガス販売主任者届書	1
高圧ガス保安統括者代理者届書	1
指定保安検査機関保安検査受検届書	3
第一種貯蔵所位置等変更許可申請書	1
第二種貯蔵所設置届出書	1
特定高圧ガス取扱主任者届書	3
特定高圧ガス消費届書	1
保安監督者届書	5
保安検査結果報告書	3
保安検査申請書	3
完成検査申請書	1
計	29

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律関係許可・届出等の状況

令和7年3月31日現在

区分	件数
液化石油ガス設備工事届書	2
液化石油ガス販売事業報告	12
認定液化石油ガス販売事業者状況報告書	3
保安業務実施状況報告	10
計	27

消防法令等関係届出状況

令和7年3月31日現在

種別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
消防法関係	防火管理者選任(解任)届出書	16	10	7	4	4	3	2	3	3	5	10	10	77
	消防計画作成(変更)届出書	23	10	8	7	3	3	2	3	3	5	8	11	86
	工事中の消防計画届出書													
	工事整備対象設備等着工届出書	2		1		1	4	1		3	2		2	16
	消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出書	6	2	1	6	7	4	1	4	8	6	8	8	61
	消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書	39	28	48	45	19	38	52	65	36	16	22	59	467
	防火対象物点検結果報告書		1	1	4			4	3	3	3		1	20
	防災管理点検結果報告書		1											1
	防火対象物点検報告特例認定申請書							1			2	1	1	5
小計		86	52	66	66	34	52	63	78	56	39	49	92	733
火災予防条例関係	道路工事届出書	5	8	6	11	11	6	9	6	14	5	8	2	91
	炉・かまど・ボイラー等設置届出書	2		2	4									8
	少量危険物等貯蔵・取扱届出書		1	2	1	5			2	4	2		1	18
	指定可燃物等貯蔵・取扱い届出書									1	2			3
	少量危険物貯蔵・取扱い廃止届出書			2				1						3
	火災とまぎらわしい煙等届出書	2	1	2	1	5	3		11	37	11	2	2	77
	防火対象物使用開始届出書	1	3	3	3	3	5	2		1	5	1	3	30
	水道断・減水届出書													
	煙火打ち上げ・仕掛け届出書				1	1	1			1		1		5
	燃料電池・発電・変電・蓄電設備等設置届出書		2		2	7	1	2	2	2	9	1		28
	催物開催届出書							1						1
	露店等届出書	1	1	4	12	5	5	2	4	1	1	4	3	43
小計		11	16	21	35	37	21	17	25	61	35	17	11	307
計		97	68	87	101	71	73	80	103	117	74	66	103	1,040

訓練・講習活動状況

令和7年3月31日現在

区分	消防訓練		応急手当講習会		防災訓練		消防施設見学		その他		計	
	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員
保育園・児童館幼稚(児)園	15	1,208	9	156			6	199			30	1,563
小学校	7	911	5	166	6	395	7	197			25	1,669
中学校			3	256							3	256
小・中PTA			1	26							1	26
高校・大学			2	32							2	32
各種学校												
病院・福祉施設	22	721	18	244							40	965
事業所	24	717	27	389							51	1,106
官公署	4	72	3	38							7	110
一般市民			15	216	9	410					24	626
消防団			2	22							2	22
教職員	1	13	11	178							12	191
その他					1	35					1	35
計	73	3,642	96	1,723	16	840	13	396			198	6,601

少年消防クラブ現況

令和7年3月31日現在

クラブ名	加入団体名	結成年月日	クラブ員数（人）
土岐小学校少年消防クラブ	瑞浪市立土岐小学校	昭和55年11月1日	105

幼年消防クラブ現況

令和7年3月31日現在

クラブ名	加入団体名	結成年月日	クラブ員数（人）
中京こども園幼年消防クラブ	学校法人中京学院中京こども園	令和5年4月1日	46

令和６年度火災予防ポスター　入賞作品及び入賞者

『瑞浪市長賞』



瑞浪北中学校１年　鈴木（すずき）　彩花（あやか）さん

『瑞浪市消防協会長賞』



瑞浪南中学校１年　松之木（まつのき）　香帆（かほ）さん

『瑞浪市消防友の会会長賞』



瑞浪北中学校１年　小木曽（おぎそ）　愛依（めい）さん

『瑞浪市危険物安全協会長賞』



日吉小学校５年　小川（おがわ）　唯華（ゆいか）さん

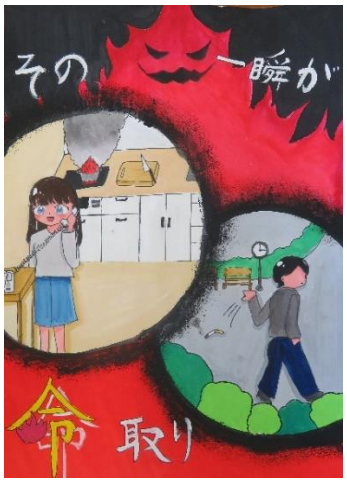
『特選』



稲津小学校6年　　梶田（かじた）　周（あまね）さん



瑞浪南中学校1年　　塚田（つかだ）　來海（らいみ）さん



瑞浪北中学校1年　　柴田（しばた）　優衣奈（ゆいな） さん

『優秀賞』

釜戸小学校５年	市川（いちかわ）　誠矢（せいや）さん
瑞浪南中学校１年	小木曽（こぎそ）　奏音（かのん）さん
瑞浪南中学校１年	塚本（つかもと）　真瑚（まこ）さん
瑞浪南中学校１年	白井（しらい）　玲（れい）さん
瑞浪中学校１年	野村（のむら）　宗史（そうし）さん
瑞浪北中学校１年	伊東（いとう）　乙華（おとか）さん

火災

火災概要

令和6年12月31日現在

区分		令和6年（A）	令和5年（B）	増減数（A-B）
出火件数（件）		10	21	△ 11
建物		4	9	△ 5
林野		0	5	△ 5
車両		1	0	1
その他		5	7	△ 2
焼損棟数（棟）		9	20	△ 11
全焼		5	13	△ 8
半焼		1	1	0
部分焼		2	3	△ 1
ぼや		1	3	△ 2
焼損面積				
建物	床面積（㎡）	608	1,339	△ 731
	表面積（㎡）	4	6	△ 2
林野（a）		0	8	△ 8
死者（人）		0	2	△ 2
負傷者（人）		4	3	1
り災世帯数（世帯）		3	9	△ 6
全損		1	6	△ 5
半損		0	0	0
小損		2	3	△ 1
り災人員（人）		8	25	△ 17
損害額（千円）		69,364	63,006	6,358
建物（全体）		66,791	62,703	4,088
建物		38,903	56,015	△ 17,112
収容物		27,888	6,688	21,200
林野		0	0	0
車両		1,398	0	1,398
その他		1,175	303	872
出火率		2.80	5.82	△ 3.02

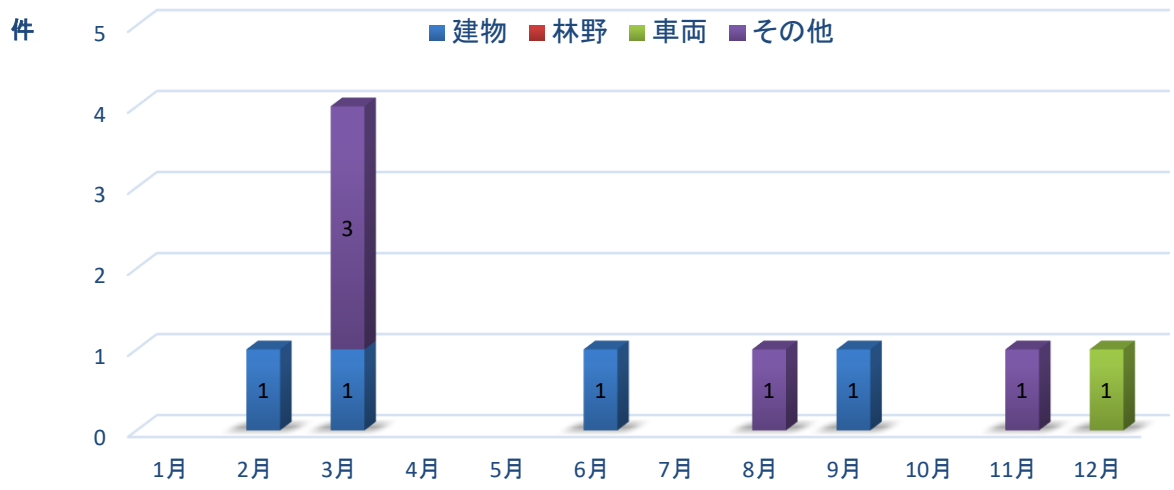
※出火率＝人口1万人当りの出火件数（令和6年1月1日現在の人口で算出）

月別火災状況

令和6年12月31日現在

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出火件数	建物		1	1			1			1				4
	林野													
	車両												1	1
	その他			3					1			1		5
	計		1	4			1		1	1		1	1	10
焼損棟数	全焼			1			4							5
	半焼			1										1
	部分焼						1			1				2
	ぼや		1											1
	計		1	2			5			1				9
焼損面積	建物　床面積(㎡)			88			512			8				608
	建物　表面積(㎡)			4										4
	林野(a)													
死者														
負傷者				2			1			1				4
り災世帯数	全損						1							1
	半損													
	小損						1			1				2
	計						2			1				3
り災人員							7			1				8
損害額（千円）	建物(全体)		1	31,458			33,988			1,344				66,791
	建物			4,252			33,331			1,320				38,903
	収容物		1	27,206			657			24				27,888
	林野													
	車両			298									1,100	1,398
	その他			1,175										1,175
	計		1	32,931			33,988			1,344			1,100	69,364

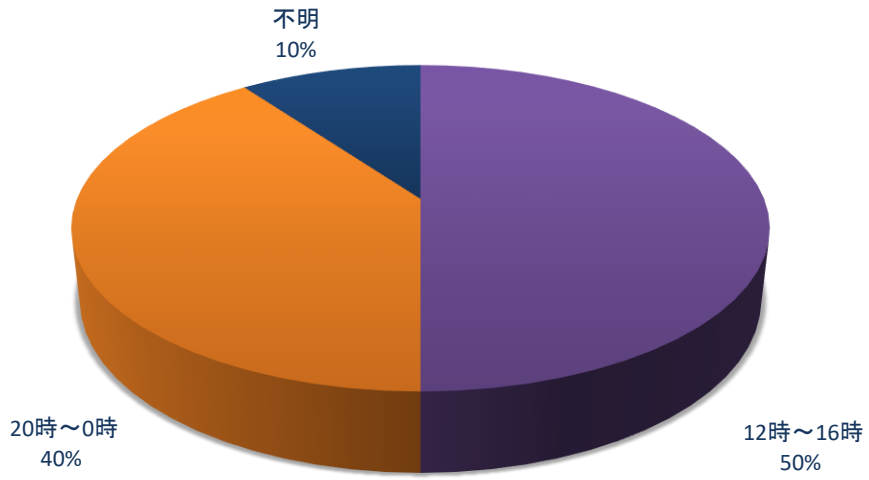
月別火災件数



時間別火災状況

令和6年12月31日現在

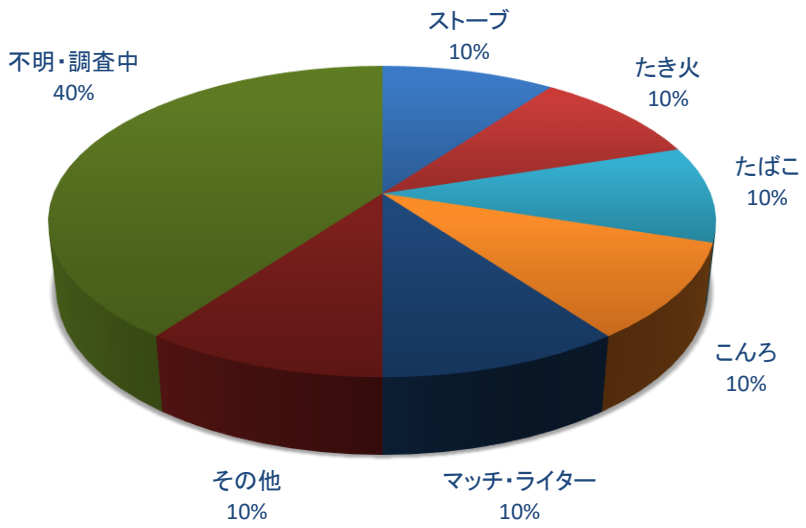
区分	建物	林野	車両	その他	計
0時～4時					
4時～8時					
8時～12時					
12時～16時	1			4	5
16時～20時					
20時～0時	3		1		4
不明				1	1
計	4		1	5	10



出火原因

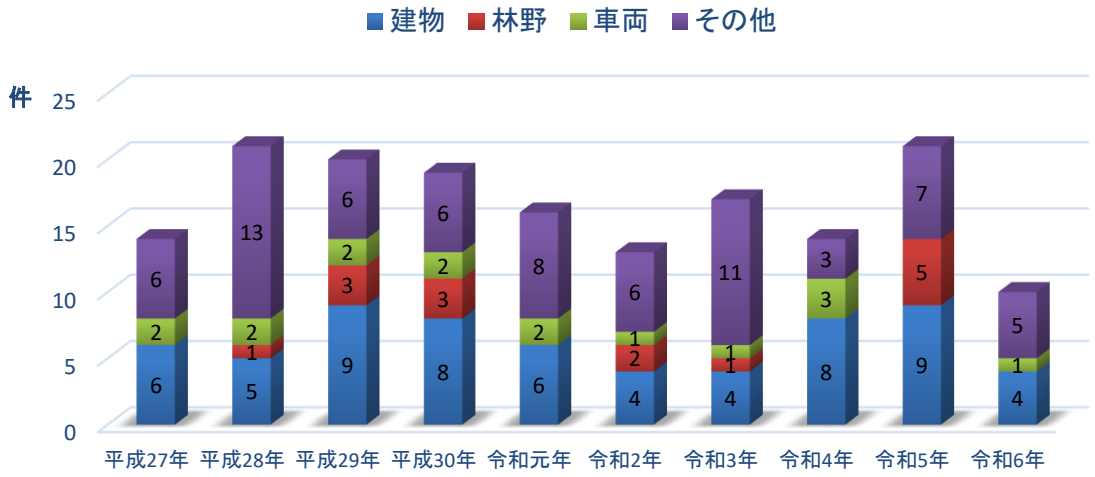
令和6年12月31日現在

区分	建物	林野	車両	その他	計
ストーブ				1	1
たき火				1	1
火入れ					
放火					
たばこ	1				1
こんろ	1				1
マッチ・ライター				1	1
その他				1	1
不明・調査中	2		1	1	4
計	4		1	5	10



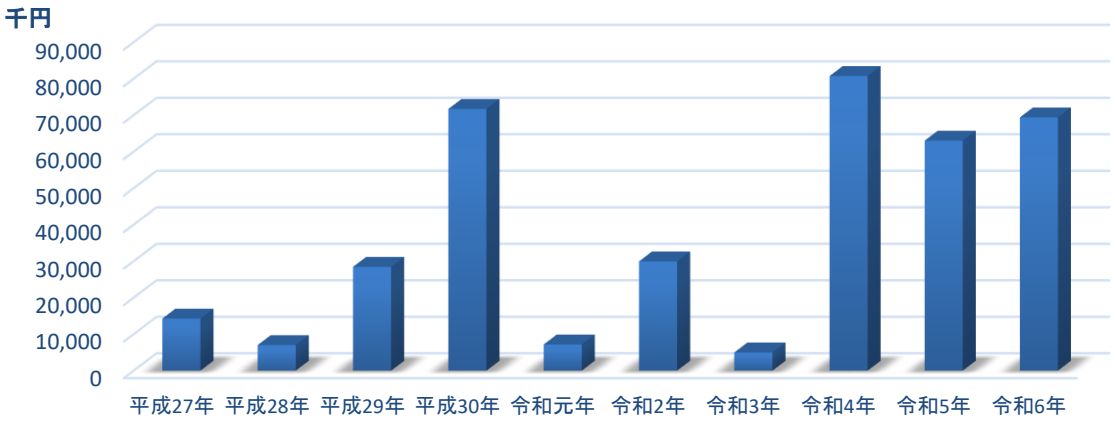
10年間の火災状況

出火件数



区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
建物	6	5	9	8	6	4	4	8	9	4
林野		1	3	3		2	1		5	
車両	2	2	2	2	2	1	1	3		1
その他	6	13	6	6	8	6	11	3	7	5
計	14	21	20	19	16	13	17	14	21	10

損害額



区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
建物	11,576	6,592	26,357	71,330	530	29,840	4,855	78,470	62,703	66,791
林野				2						
車両	2,669	330	1,810	334	2,110	80	90	2,177		1,398
その他		69	260	25	4,520	1	25	67	303	1,175
損害額	14,245	6,991	28,427	71,691	7,160	29,921	4,970	80,714	63,006	69,364

救急

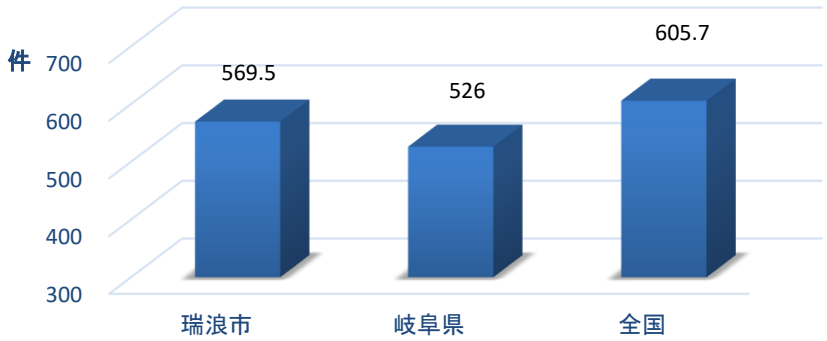
救急概要

令和6年12月31日現在

区分		出動件数		搬送人員	
		件数	比率(%)	人員	比率(%)
火災		2	0.1	3	0.2
自然災害		0	0.0	0	0.0
水難		2	0.1	1	0.1
交通事故		129	6.3	122	6.4
労働災害		15	0.7	15	0.8
運動競技		18	0.9	18	0.9
一般負傷		304	14.9	291	15.2
加害		5	0.3	4	0.2
自損行為		19	0.9	18	0.9
急病		1,329	65.3	1,239	64.6
その他	転院搬送	206	10.1	206	10.7
	医師搬送	1	0.1	0	0.0
	資器材等搬送	0	0.0	0	0.0
	その他	5	0.3	0	0.0
計		2,035	100	1,917	100

※比率(%)は少数第二位を四捨五入

人口1万人当りの救急出動件数



	瑞浪市	岐阜県	全国
	569.5	526.0	605.7

1 瑞浪市の数値は令和6年1月1日現在の人口から算出
2 岐阜県の数値は「令和2年国勢調査人口基本集計結果」の人口と県内の出動件数「令和6年中の救急出場件数等(速報値)」から算出
3 全国の数値は「令和6年版救急救助の現況」から引用

月別救急出動件数

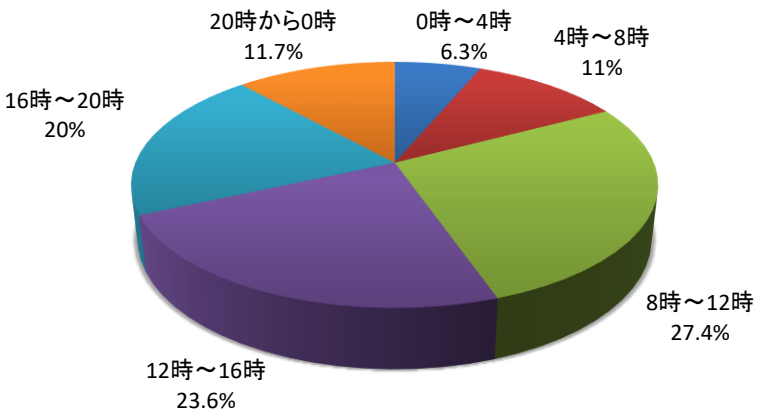
令和6年12月31日現在

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
1月				10	2	1	32		2	134	17	198
2月				9	1	2	19		1	107	15	154
3月	1			14		2	34		2	99	25	177
4月				9	1	3	30			88	17	148
5月				12	2	2	25	1		122	17	181
6月	1			14	1	2	18			86	17	139
7月			1	13	4	2	25	1	1	129	19	195
8月				10	2	1	19	1	3	128	18	182
9月				10		1	21		6	90	10	138
10月				7	1		25	1	1	95	13	143
11月			1	14		1	25	1	2	95	20	159
12月				7	1	1	31		1	156	24	221
計	2		2	129	15	18	304	5	19	1,329	212	2,035

時間別救急出動件数

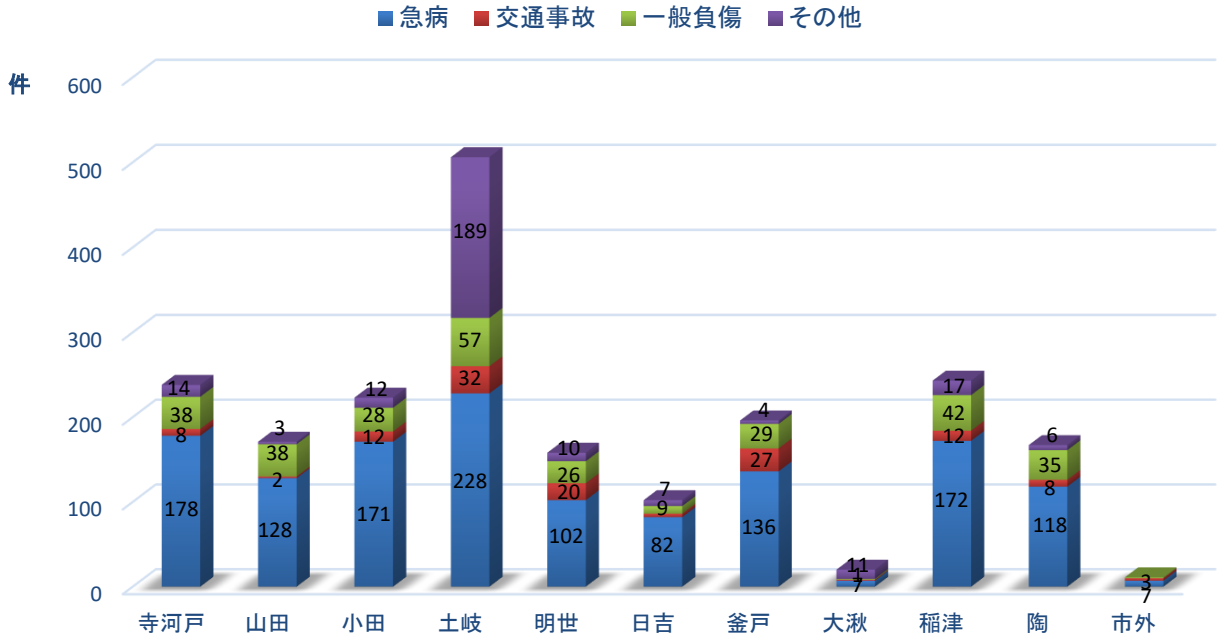
令和6年12月31日現在

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
0時～4時				4			11		1	106	6	128
4時～8時				14	1		28		1	174	5	223
8時～12時			1	34	6	2	94		5	349	67	558
12時～16時	2		1	37	5	9	78		7	267	75	481
16時～20時				28	3	7	60	2	3	264	40	407
20時～0時				12			33	3	2	169	19	238
計	2		2	129	15	18	304	5	19	1,329	212	2,035



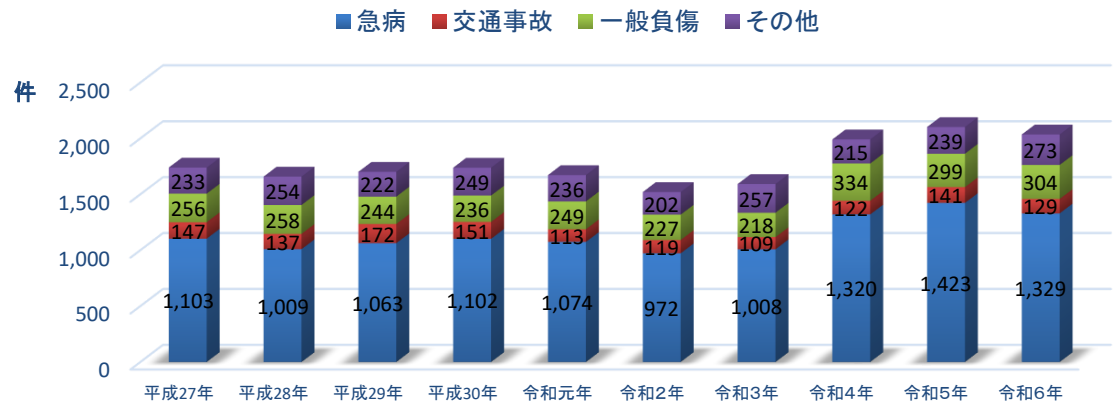
地区別救急出動件数

令和6年12月31日現在



区分	寺河戸	山田	小田	土岐	明世	日吉	釜戸	大湫	稲津	陶	市外	計
急病	178	128	171	228	102	82	136	7	172	118	7	1,329
交通事故	8	2	12	32	20	4	27	1	12	8	3	129
一般負傷	38	38	28	57	26	9	29	1	42	35	1	304
その他	14	3	12	189	10	7	4	11	17	6		273
計	238	171	223	506	158	102	196	20	243	167	11	2,035

10年間の救急出動件数



区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
急病	1,103	1,009	1,063	1,102	1,074	972	1,008	1,320	1,423	1,329
交通事故	147	137	172	151	113	119	109	122	141	129
一般負傷	256	258	244	236	249	227	218	334	299	304
その他	233	254	222	249	236	202	257	215	239	273
計	1,739	1,658	1,701	1,738	1,672	1,520	1,592	1,991	2,102	2,035

事故種別・年齢別搬送人員

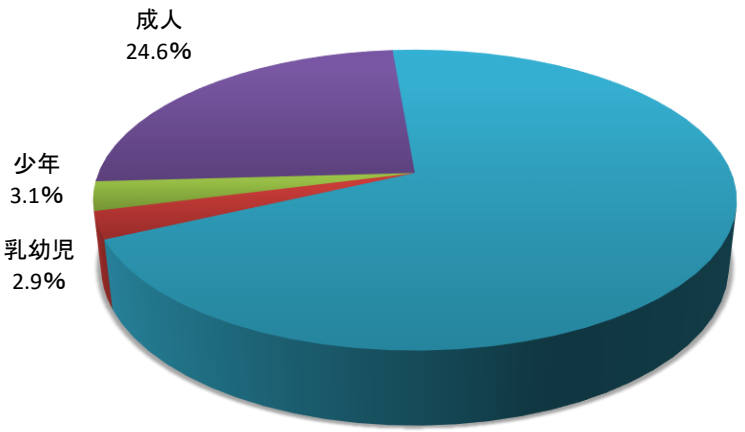
令和6年12月31日現在

区　分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児												
乳幼児							10			43	3	56
少年				8		16	9			26	1	60
成人　18～24歳				8		2	1		1	32	2	46
25～34歳				20	1		7		6	42	4	80
35～44歳				9	2		6	2		42	6	67
45～54歳				22	2		16	1	2	80	10	133
55～64歳	1			14	3		26		4	76	21	145
高齢者	2		1	41	7		216	1	5	898	159	1,330
計	3		1	122	15	18	291	4	18	1,239	206	1,917

年齢別・傷病程度別搬送人員

令和6年12月31日現在

区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
死亡				1	18	19
重症		4	4	52	205	265
中等症		29	26	220	712	987
軽症		23	30	198	395	646
計		56	60	471	1,330	1,917



新生児　生後28日未満の者
乳幼児　生後28日以上満7歳未満の者
少　年　満7歳以上満18歳未満の者
成　人　満18歳以上満65歳未満の者
高齢者　満65歳以上の者

事故種別・傷病程度別搬送人員

令和6年12月31日現在

区　分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
死亡				1					3	15		19
重症			1	10	3		16		4	156	75	265
中等症	1			39	8	6	151	1	4	651	126	987
軽症	2			72	4	12	124	3	7	417	5	646
計	3		1	122	15	18	291	4	18	1,239	206	1,917

急病に係る疾病分類別搬送人員

令和6年12月31日現在

区分		循環系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	症状・徴候・診断名不明確の状態	計
		脳疾病	心疾患等									
年齢別	新生児											
	乳幼児	1			9					12	21	43
	少年				5	1	3	1		2	14	26
	成人	20	24	19	16	13	22	7	5	36	110	272
	高齢者	93	115	63	115	6	19	13	16	102	356	898
傷病程度別	死亡	1	1							6	7	15
	重症	20	49	5	19		3	2	2	21	35	156
	中等症	77	66	48	92	8	22	16	13	72	237	651
	軽症	16	23	29	34	12	19	3	6	53	222	417
計		114	139	82	145	20	44	21	21	152	501	1,239

救急隊員が行った応急処置件数

令和6年12月31日現在

区分	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	1,239	122	291	265	1,917
止血	7	14	34	8	63
固定	12	77	38	19	146
人工呼吸	2				2
心肺蘇生	47	2	3	6	58
酸素吸入	347	26	27	60	460
気道確保	51	2	3	6	62
保温	45	3	5	4	57
被覆	1	13	41	9	64
在宅療法継続	7				7
除細動	6				6
薬剤投与	12	1			13
その他の応急処置	62	5	17	8	92
血圧測定	1,176	121	280	258	1,835
心音・呼吸音の聴取	1,123	111	230	205	1,669
血中酸素飽和度測定	1,200	121	283	259	1,863
心電図測定	1,213	117	280	256	1,866
静脈路確保(心肺停止前)	5		1	1	7
静脈路確保(心肺停止後)	24	1		3	28
血糖測定	6				6
ブドウ糖投与					

救助

救助概要

令和6年12月31日現在

区 分	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	計
	建物	建物以外									
出動件数			15	2			7	1		8	33
出動人員			146	26			47	13		76	308
出動車両			59	8			14	5		24	110
活動件数			7	2			5	1		6	21
活動人員			66	26			29	13		43	177
活動車両			27	8			8	5		13	61
救助人員			7	2			5	1		6	21

10年間の救助状況



出動件数

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火災			1							
交通事故	12	21	16	19	5	13	10	14	14	15
水難事故							2	1		2
風水害等自然災害事故						1				
機械による事故	2	1		1	3			3		
建物等による事故		2		1	1	2	6	7	6	7
ガス及び酸欠事故									1	1
破裂事故										
その他	7	3	6	5	6	4	8	7	3	8
計	21	27	23	26	15	20	26	32	24	33

消防団

消防団表彰受賞記録

昭和33年 2月11日	財団法人日本消防協会表彰旗
昭和33年12月 1日	岐阜県知事旗
昭和36年 3月 1日	消防庁長官表彰旗
昭和47年 9月 8日	47集中豪雨活動功績内閣総理大臣表彰
平成 8年 2月 9日	財団法人日本消防協会竿頭綬
平成13年11月 7日	岐阜県知事特別表彰旗
平成15年12月 5日	岐阜県知事旗
平成17年 3月 4日	消防庁長官表彰竿頭綬
平成27年 3月10日	財団法人日本消防協会竿頭綬

歴代消防団長

順代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	木股 重蔵	昭和31年12月10日	昭和32年 2月 3日
2代	西尾 一	昭和32年 2月 4日	昭和33年 3月31日
3代	岸本 宇太郎	昭和33年 4月 1日	昭和37年 3月31日
4代	伊藤 博之	昭和37年 4月 1日	昭和52年 6月30日
5代	大島 忠義	昭和52年 7月 1日	昭和56年 3月31日
6代	中島 紀六	昭和56年 4月 1日	昭和62年 3月31日
7代	金津 徹	昭和62年 4月 1日	平成 7年 3月31日
8代	工藤 和也	平成 7年 4月 1日	平成16年 3月31日
9代	田口 典宏	平成16年 4月 1日	平成24年 3月31日
10代	大島 忠和	平成24年 4月 1日	平成30年 3月31日
11代	大山 一男	平成30年 4月 1日	令和 4年 3月31日
12代	西尾 治徳	令和 4年 4月 1日	在任中

消防団現勢

令和7年3月31日現在

区分	団本部	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	音楽分団	女性分団	計
定員	15	108	66	70	53	53	25	10	400
実員	12	103	57	70	53	50	14	5	364
司令車	1								1
救助資機材･小型動力ポンプ積載多機能車	1								1
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1			5
小型動力ポンプ付積載車		9	4	4	3	3			23

消防団員報酬・手当支給状況

令和7年3月31日現在

区分	支給状況	金額(円)
団長	年額	82,500
副団長	〃	69,000
分団長	〃	50,500
副分団長	〃	45,500
部長	〃	38,000
班長	〃	37,000
団員	〃	36,500

出動報酬	支給状況	金額(円)
災害	1日につき(4時間に満たない場合は半額)	8,000(4,000)
警戒	〃	4,000(2,000)
訓練	〃	3,000(1,500)
その他	〃	3,000(1,500)

消防団員の勤続年数

令和7年3月31日現在

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
2年未満							19	19
2～4						3	40	43
5～6						2	27	29
7～8				1		5	37	43
9～10				1	2	5	29	37
11～12			1		6	11	16	34
13～14			1		6	5	26	38
15～16					6	4	17	27
17～18			2	1	2	2	11	18
19～20			1	1	7	1	10	20
21～22			1		4	1	12	18
23～24			2	1	2	1	6	12
25年以上	1	4	6	1	6		8	26
計	1	4	14	6	41	40	258	364

消防団員の年齢

令和7年3月31日現在

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
20未満								
20～24							8	8
25～29					1	3	33	37
30～34				1	1	6	23	31
35～39					8	15	40	63
40～44			1	2	16	9	54	82
45～49			6	3	8	4	37	58
50～54			5		5	1	22	33
55歳以上	1	4	2		2	2	41	52
計	1	4	14	6	41	40	258	364

消防団員の職業

令和7年3月31日現在

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
製造業		2	4	1	11	9	82	109
卸売・小売業 飲食店			1	1	5	3	19	29
運輸・通信業					2		10	12
建設業	1		3	2	8	3	34	51
電気・ガス 熱供給・水道			2	1			15	18
金融・保険業							7	7
公務員			1	1	4	12	37	55
サービス業		1	2		7	3	29	42
農業					1		6	7
鉱業						1		1
その他		1	1		3	9	19	33
計	1	4	14	6	41	40	258	364

消防団配置状況

令和7年3月31日現在

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
消防団本部	1	4	7					12
第1分団本部			1	1	7		8	17
第1部　第1班					1	1	5	7
第1部　第2班						1	6	7
第1部　第3班						1	8	9
第2部　第1班					1	1	6	8
第2部　第2班						1	7	8
第2部　第3班						1	7	8
第3部　第1班					1	1	4	6
第3部　第2班						1	4	5
第3部　第3班						1	7	8
第4部　第1班					1	1	8	10
第4部　第2班						1	9	10
小計			1	1	11	11	79	103
第2分団本部			1	1	2	2	10	16
第1部　第1班					1	1	7	9
第1部　第2班						1	8	9
第2部　第1班					1	1	8	10
第2部　第2班						1	7	8
第3部					1	1	3	5
小計			1	1	5	7	43	57
第3分団本部			1	1	6		10	18
第1部					1	2	6	9
第2部					1	2	9	12
第3部					1	2	3	6
第4部					1	2	8	11
第5部					1	2	11	14
小計			1	1	11	10	47	70
第4分団本部			1	1	4		10	16
第1部					1	1	9	11
第2部					1	1	14	16
第3部					1	1	8	10
小計			1	1	7	3	41	53
第5分団本部			1	1	3		10	15
第1部　第1班					1	1	5	7
第1部　第2班						1	6	7
第2部　第1班					1	1	5	7
第2部　第2班						1	4	5
第3部　第1班					1	1	3	5
第3部　第2班						1	3	4
小計			1	1	6	6	36	50
音楽分団			1	1	1	2	9	14
女性分団			1			1	3	5
計	1	4	14	6	41	40	258	364

音楽分団

構成

令和7年3月31日現在

区分	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
男性	1				3	4
女性		1	1	2	6	10
計	1	1	1	2	9	14

編成

令和7年3月31日現在

吹奏楽器（団員　名）		指揮者（団員0名）	打楽器（団員　名）	
トロンボーン	2		スネアドラム	3
トランペット			バスドラム	
チューバ	1		ドラムセット	
ユーフォニウム				
バリトンサックス	1			
テナーサックス	1			
アルトサックス	2			
ホルン				
クラリネット	2			
フルート	2			
ピッコロ				

活動状況

令和6年3月31日現在

区分	演奏出場			合同訓練	計
	消防関係	市関係	その他		
活動回数	4	2	1		7